

北海学園HINAS 特別シンポジウム

中国の構造改革と『一帯一路』

——日中経済協力のあり方

日 時： 2017年12月21日（木） 10:30 ~ 17:50
(受付時間は10:00から)

会 場： 北海商科大学2号館5階 多目的ホール
(北海道札幌市豊平区豊平6条6丁目10番)

主 催： 北海学園北東アジア研究交流センター（HINAS）
中国社会科学院世界経済・政治研究所（IWEPP）

協 賛： 公益社団法人 北海道国際交流・協力総合センター（HIECC）
北海商科大学

<プログラム>

司会：西川 博史（北海商科大学 教授）

- ◆ 開 会 10:30~
主催者代表挨拶： 森本 正夫 学校法人北海学園 理事長
北海商科大学 学長
北海学園北東アジア研究交流センター センター長
- ◆ 基調講演 11:00~12:30
「中国の経済構造改革と『一帯一路』」
張 宇燕 中国社会科学院 世界経済・政治研究所(IWEPP) 所長
- ◆ 昼休み 12:30-14:00
- ◆ パネルディスカッション
① 『一帯一路』とグローバルバリューチェーンの構築 14:00-14:30
東 艶 世界経済・政治研究所 国際貿易研究室主任 研究員
② 『一帯一路』構想と日本のODAの経験 14:30-15:00
阿部 秀明 北海商科大学 教授
- 休憩(10分)
- ③ 「グローバルガバナンス視点における『一帯一路』戦略」 15:10-15:40
徐 秀軍 世界経済・政治研究所 国際政治経済学研究室 副主任
- ④ 『一帯一路』下における中国国有企業改革の深化 15:40-16:10
伊藤 昭男 北海商科大学 教授
- ⑤ 「日本にアジア・ビジョンはあるのか——中国の“一帯一路”とトランプの“アメリカ・ファースト”の狭間で」 16:10-16:40
石原 享一 北海商科大学 教授
- 休憩(10分)
- 質疑応答 16:50-17:40
中国研究者からコメントあり
王 徳迅：『一帯一路』建設中の災害管理研究
趙 遠良：『一帯一路』と日本の機会
周 穎昕：日本による『一帯一路』戦略に対する認識
- ◆ 閉 会 17:40-17:50

中国社会科学院訪日団メンバー

団長	張 宇燕 (チョウ ウエン)	世界経済・政治研究所	所長 研究員
	王 徳迅 (オウ トクジン)	世界経済・政治研究所	研究員
	東 艶 (トウ エン)	世界経済・政治研究所	国際貿易研究室主任 研究員
	徐 秀軍 (ジョ シュウゲン)	世界経済・政治研究所	国際政治経済学研究室副主任 研究員
	趙 遠良 (チョウ エンリョウ)	世界経済・政治研究所	編集部 副主任 研究員
	周 穎昕 (シュウ エイシン)	世界経済・政治研究所	編集部 編集者 研究員

基調講演 「中国の構造改革と『一帯一路』——日中経済協力のあり方」

中国社会科学院 世界経済・政治研究所 所長 研究員 張 宇燕